

令和4年度 馬場小学校 体育・健康プラン

【中期学校経営方針「健やかな体」達成目標】

安全、安心な学校生活が送れるように、体力の保持増進や心身の健康を保てる子どもを育てる。

【馬場小学校 学校教育目標】

自らかかやく子<自立> とともにかかやく子<共生>

～自己を高め、環境（ひと・まち・自然）とかがわりながら共に生きようとする子を育てる～

<児童生徒の体育・健康面の姿>

- ・新体力テストの結果では、持久力や投げる運動での低下が見られ、その原因として走る・投げるなどの体力の基礎となる運動の経験が少ないことが考えられる。
- ・運動の目的を、子どもが意識して取り組むことができるようにしていきたい。
- ・進んで体を動かそうとする子とそうでない子の二極化が見られる。体を動かすことの楽しさを知り、休み時間や日常生活の中に運動を積極的に取り入れられるようにしていきたい。
- ・何事にもチャレンジしようとする向上心に課題がある。や授業を通して、自己の課題を明確にし、子どもが粘り強く最後まで取り組むことができるようにしていきたい。
- ・基本的な生活習慣に対する意識を高めていけるようにしていきたい。

<体育・健康に関する指導の目標・方針>

- ・運動に進んで関わり、運動の楽しさや喜びを味わいながら、自己のよさに気づき、自尊感情を高める。**のびていこう!**
- ・運動経験や健康・安全の知識の理解を通して、子どもが豊かな人間関係をつくり、コミュニケーション能力を育成する。**つながる**
- ・運動の特性に触れ、その楽しさや喜びを味わうとともに、知識や技能を身につけ、運動を実践する。**やる気**
- ・学校保健委員会を充実させ、保健衛生面から規則正しい生活習慣を身につけ、運動に親しんでいけるようにする。

教科

<<体育科での取り組み>>

- ・順番やきまりを守り、より楽しむためのルールを工夫して、他者との豊かな関わりをもちながら運動できるようにする。
- ・運動する場所や用具の安全を確かめ、めあてに向かって最後までやり遂げようとする。
- ・適度な運動の必要性や基本的な生活についての知識をもって行動できるようにする。

<<他教科での取り組み>>

【家庭科】

- ・食育の推進を図れるようにする。

教科外

【道徳】

- ・規範意識の育成
- ・自他の生命を尊重し、主体的に他者と関わっていこうとする態度の育成

【特別活動】

- 学級活動、保健・安全・給食指導、委員会活動、校外学習、体験学習
- ・自己のよさや可能性に気づき、自尊感情を高める。
- ・豊かな人間関係を築こうとする態度を育成し、コミュニケーション能力を育成する。
- ・子ども一人ひとりの健康な生活習慣の意識を高める。
- ・体力の向上や健康の保持・増進の基礎を養う。
- ・友達との交流を通して思いやりの気持ちを育む。

課外活動

- ・保健委員会を中心とした学校保健委員会の取り組み
- ・運動委員会によるなわとび集会など
- <<他領域での取り組み>> ・運動会 ・新体力テスト ・歯科巡回指導 ・健康診断 （・水泳大会 ・球技大会）

令和4年度 馬場小学校 体力向上についての活動

<<名称>> 馬場っ子体力向上プロジェクト ～体育的行事の充実に向けて～

<<ねらい>> 子どもが体を動かす時間を確保し、教師側の指導力の向上を図るため。

<<内容>> 運動委員会を中心に、子どもたちが体育的行事を企画、運営し、体を動かすことを楽しみながら体力の向上を図る。

●指 標：事後のふりかえりの充実→アンケート調査の実施

取り組みの学習カードを活用し、体力向上の実感につなげる(なわとびカード)

具体的な取り組み：一実践については、長縄で進めていくものとする。チャレンジカードを作成し振り返りをしながら取り組んでいく。運動会の子どものための主体的な企画運営やスポーツ集会の充実も図っていく。一実践運動とスポーツ集会の企画運営の中心は運動委員会で行う。(一実践運動の運動委員の子どもの指導は担当学年が行う。)